

おはようございます。

二学期も残り少なくなってきました。寒さに負けずに乗り切ってほしいと思います。

さて、現在「カタール」という国でサッカーのワールドカップが行われていますね。

決勝戦まで約一週間ですが、選手たちの素晴らしいプレーは見る人を感動させてくれています。応援している人たちも、熱い声援を送っていますが、応援している人たちを「サポーター」といいます。今日は、「サポーター」についてお話をします。

1998 年にフランスで行われたワールドカップ大会の時の日本の「サポーター」の行動が注目を浴びました。四年前のロシア大会の時は、その姿が世界中に映像で紹介されたのですが、いったい何だと思いますか。じつは、お掃除なんです。

これまでは試合の後の観客席は、自分たちの出した飲み物や食べ物などのごみが散らかったままでした。ところが、日本のサポーターたちは試合の後に、自分たちの応援していた場所のごみを拾い、掃除をして帰ったのです。その姿が世界に放送され、他の国も「すばらしい、大切なことだ」と思い、応援席の後片付けをする国が増えました。日本のサポーターを世界が見習い、良い習慣になっていきました。

皆さんも、学校生活では準備や後片付けを行い、掃除もしますね。先日、トイレの入り口のスリッパをきちんと並べてくれている児童の姿を見ました。次に使う人のためになる、とても良い行動でしたので見ていてうれしくなりました。

また、以前の朝会であいさつのお話をしましたが、朝のあいさつが気持ちいい人が増えています。このことも、皆さんが元気に頑張っている姿だと思ってうれしいです。

さあ、はじめに言いましたが二学期も残り二週間です。寒さに負けずに、周りの人のためになる良い行動を心がけて、元気に乗り切ってほしいと思います。

以上